

# 生ごみを使って きれいな花を！ おいしい野菜を！！ 生ごみからたい肥が作れます



生ごみたい肥は、土壌の水はけを良くし養分を高めていくため、植物の生育に大変効果的です。農業では昔から有機肥料として活用されてきた生ごみたい肥。ご家庭でも生ごみをたい肥にして、ガーデニングや家庭菜園で元気な野菜や花を作ってみませんか？

## 生ごみ診断



たい肥化容器や生ごみ処理機を使うと他にも

## こんなメリットが！！

- ・ごみの量が減った
- ・キッチンのいやな臭いが減った
- ・24時間いつでも生ごみが処理できる
- ・カラスや猫の被害がなくなった

## たい肥化容器・生ごみ処理機 展示中

町田リサイクル文化センターでは、一部の生ごみ処理機等を展示しています。お気軽にごみ減量課に声をかけて下さい！



## さらに詳しく知りたい方は

たい肥化容器・生ごみ処理機の出張説明会に伺います

(祝日を除く月～土曜日)

## たい肥化容器・生ごみ処理機の特徴

	たい肥化容器	生ごみ処理機		
		乾燥式	バイオ式	消滅式
処理方法	微生物によって、分解する方式	温風等で生ごみを乾燥処理する方式	微生物によって生ごみを分解する方式(約80%以上の分解率)	微生物によって生ごみを分解する方式(約95%以上の分解率)
設置場所	屋外(密閉パケツ型は屋内外)	屋内が多い	屋外が多い(外部コンセントが必要)	
本体価格	3000～9000円	2万～8万円	5万～7万円	5万～8万円
電気代	なし	バイオ式・消滅式と比べ高い 月額700～1000円	乾燥式に比べ安い 月額300～700円	
バイオ剤の補充・価格	必要なし(密閉パケツ型は必要あり・200～300円)	必要なし	必要あり 1000～2000円	必要あり 2000～4000円
たい肥のもと	多く取り出せる	乾燥物が取り出せる	取り出せる	ほとんど発生しない
たい肥になるまで	半年程度(密閉パケツ型は1か月程度)	2週間～1か月		

※手動式は、電気を使わず、ハンドルなどを使用して、人の手でかくはんを行うものです。  
 ※手動式の本体価格は、1万～2万円です。  
 ※上記の表は、各メーカーの資料やホームページ等をもとに町田市が独自に分類した、おおよその目安です。機種ごとの性能・価格、電気代など詳細については、各メーカーや販売店に確認して下さい。  
 ※本体価格は、2009年度の購入実績を参考にしています。

生ごみ処理機ってどんなもの？  
どうやって使うの？  
市の支援制度は？

うまく使うコツは？  
入れているものはどんなもの？  
選ぶときのポイントは？



お申し込み先

町田市リサイクル公社

☎797・9617

※10世帯以上でお申し込み下さい。